

令和4年度 小国小学校の取り組み

【学校教育目標】 白い森の国おぐにを愛し、進んで学び、心豊かで、たくましいおぐにっ子の育成

【めざす子ども像】 なかよく かしこく さわやか おぐにっ子

- (1) 進んで考え ともに学び合う子ども・・・・・・・・・・ (知)
- (2) 思いやりの心もち 自他を愛する子ども・・・・・・・・ (徳)
- (3) 心身ともに健康で 粘り強くやりぬく子ども・・・・・・・・ (体)
- (4) 郷土を愛し 町や地域を元気にしようとする子ども・・・ (郷土愛)

1 子どもが主体的・対話的に学ぶ授業づくりに努め、確かな学力の向上を図る。

- (1) 「学習の約束」の統一した指導と家庭学習の習慣化
- (2) 探求型学習の推進と一人ひとりの実態をふまえた重点的な取り組み等による基礎的本の定着
- (3) ICT機器の積極的かつ効果的な活用
- (4) 読書好きな子どもとコミュニケーション能力の育成
▶▶▶ 《自ら学ぼうとするおぐにっ子》を育てます。

2 受容的共感的な人間関係づくりに努め、自尊感情を育み、自他を愛する心を育てる。

- (1) より良い学校生活と自律に向けた生活習慣の育成 (規範意識の育成、挨拶、丁寧な言葉遣い)
- (2) 自分のよさを知り、互いのよさを認め合える、温かな集団づくり (フレンドリーチーム、いじめ・不登校等対策)
- (3) 主体性と達成感を大切に自治活動の充実
▶▶▶ 《関わりあって活動できるおぐにっ子》を育てます。

3 何事にも粘り強く取り組み、最後までやりぬく心と健やかな体を育てる。

- (1) 運動の習慣化と体力・運動能力の向上 (教科体育の充実、運動強化週間等の実施)
- (2) 「いのちの教育」の充実 (食育、安全教育、自分の命は自分で守る教育)
- (3) 生活リズム、メディアコントロールの取り組み
▶▶▶ 《たくましさをもったおぐにっ子》を育てます。

4 国際教育・情報教育の充実を図るとともに、町や地域を愛し大切にする態度を育てる。

- (1) 保小中高一貫教育のさらなる推進と実効ある取り組み (国際・情報教育、保小・小中の連携、特別支援教育)
- (2) コミュニティ・スクールの推進と、地域を愛し、地域に貢献しようとする心の育成 (地域との協働、地域に触れる活動、白い森学習の推進)
▶▶▶ 《故郷が大好きなおぐにっ子》を育てます。

保小中高一貫教育の取り組み

1 「国際」「情報」「白い森学習」「キャリア教育」「特別支援教育」

- 「国際」…小学1年生からの英語活動
- 「情報」…小学1年生からの情報機器活用の学習
- 「白い森学習」…地域学習
- 「キャリア教育」…生き方教育、職業観、キャリア・パスポート
- 「特別支援教育」…保育園から高校までの切れ目ない支援、専門家チームによる巡回相談

2 保育園・叶水小・小国中との交流

- 「保育園との交流」 (保小連携コーディネーターの配置、保育園アプローチカリキュラムと小1スタートカリキュラム、保育園児と1年生・5年生の交流、小学校教師による授業)
- 「叶水小との交流」 (小学3年生 町めぐり・山形見学、小学4年生 置賜見学の合同実施、授業の交流)
- 「小国中との交流」 (合唱の交流、中学校総体壮行式への参加、合同避難訓練、地区体協顔合わせ会、児童会・生徒会合同活動【あいさつ運動・ボランティア活動】、中学校教師による授業)

3 教職員の交流 (授業参観、合同研修会)

その他の取り組み

- 1 コミュニティ・スクール (学校運営協議会) の推進 (学校教育への地域や保護者の力の積極的な取り入れ、地域総ぐるみの教育・地域とともにある学校の推進【見守り隊、読み聞かせ等の学校パートナー】)
- 2 ICT (情報通信技術) 教育の充実とプログラミング教育の実践 (電子黒板・投影機と1人1台タブレットの活用・普及、プログラミング的な思考を育てる授業づくり)
- 3 一人一人を支援する教育の充実 (学習支援員等の配置と効果的な教育活動)